

研究名：緊急O型赤血球輸血の適応とその投与状況の実際

1．研究の目的

当院では出血性ショックなど、急速に進行する血液不足の際に、緊急で直ちにO型赤血球を輸血出来るシステムを2012年より運用しています。しかしながら世界的に見ても、当院のように救命センターではないが外因性も内因性も急患を受け入れている病院での緊急O型輸血の実際についての報告は非常に少なく、当院でこの緊急システムの運用を開始してから、実際どのような症例で投与が必要であったか、その適応や状況を検証するのが目的です。

2．研究の方法

研究対象：当センター救急外来にて2012年05月01日～2020年10月31日までに救急外来で緊急O型輸血を受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月

研究方法：診療録に記載されている情報を用いた後方視的研究

3．研究に用いる情報の種類

診療録から月齢、性別、投与状況、基礎疾患、投与量、血液検査（Hb等）、輸血量、バイタルサイン（血圧、心拍数）等とその後の転帰を抽出、検証する。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2021年1月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 総合診療部救急診療科 土金真人

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7754）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 総合診療部救急診療科 土金真人